

2

3

4 テラック1

5

6 ーM (玄関のドアを開ける音)

7

8 おかえりなさい！

9 今日もお疲れ様でした

10 ほら、カバン持つてあげるか、いわちによいして

11

12 ーM (リビングへ向かう足音)

13 お風呂も湧いてるし、ご飯ももうできるけど、どうにする？

14 お風呂も湧いてるし、ご飯ももうできるけど、どうにする？

15 ……結構汗かいちゃったんだ

16 それじゃあ早く洗い流したいよね

17 でも、その前に、ちょっと……匂いがして

18 人間がどんな匂いをするのか、興味あるの……

19 なんてね、冗談だよ

20 なに、本気にしてんの？

21 ほーら、スーツ脱いで

22 お風呂はいつでさっぱりしてきな

23

ーM (服を脱ぐ音)

24 じゃあ、お風呂から上がつたらすぐにご飯を食べられるように準備しておくね

25 すっごくおいしいのつくつたんだから、あんまり長風呂しないでね

26 ーM (浴室へ向かう足音)

27

28 危ない、危ない

29 つい、変な欲求がでちゃった……

30 あの人性格はわかつてきただけど

31 もつともと知りたい

32 句いも嗅ぎたいし、どれくらい汗をかいたのかも見てみたい

33 ちょっと距離を詰めるの急すぎる気もするけど、我慢できないよ

34 うう、あの人がどんなセックストするのか、どこが性感帯なのか、

35 感じてるときどんな顔になっちゃうのかも早く知りたいな……

36 あの人のことによく理解してから、わたしに夢中にさせるの

37

38

39

40

41 でも、道のりはなかなか遠そう
42 わたしのこと助けてくれたときは優しくて素敵だなって思つたし、
43 そのあともわたしのこと気にしてくれて、
44 一緒に生活していくうちにどんどん好きになっちゃつたけどなかなか手は出してくれない
45 体に触れるどころかエッチな視線も向けてくれないし……
46 優しすぎるんだよお……
47 やつぱり、おっぱいがないとダメなのかなあ……
48 もしかしてわたし以外に女がいるとか?
49 たまに帰りが遅いのもその女と密会を……?
50
51 いや、そんなことあるわけないよね
52 ひどいことするように見えないし、ここに女が訪ねてきたこともない
53 もっとゆっくり待とう
54 いやらしいことしなくても、今はの人と一緒に過ごせるだけで嬉しい……
55 この世界飛ばされて最初は怖かったけど、あの人には会えて、元の世界にいたころより幸せかも
56
57 さて、スーツにブラシをかけなくちゃ
58 ん? ポケットになにか入ってる
59 なんだろう、この紙きれ
60 キラキラしてて派手だけど、なにが書いてあるんだろう?
61 んー、名前かな?
62 この世界はわたしがいた世界と全然違うから、まだまだわからないことばかり
63 ご飯のときには聞いてみよう
64
65
66
67 これ、初めて作ってみたんだけど、美味しくできてる?
68 ……そつか、よかつた
69 あなた、おいしそうに食べててくれるからすっごく嬉しい
70 わたし、料理は得意だから食べたいものがあつたらなんでも言つてね
71 レシピを調べて絶対においしくつくるから
72 あなたに喜んでもらえる特技があつてよかつた
73
74 そうだ、スーツのポケットからこんなものが出でてきたんだけど……
75 これってなに?
76 そこに書いてあるのって、たぶん人の名前だよね?
77 ……キヤバクラの名刺?
78 キヤバクラってなに?
79 ……へー、お酒を飲むところなんだ
80 そこでなにするの?

81 ……仕事相手とのお付き合い……

82 そんなのあるんだ、お仕事つて大変だね

83 でもお酒飲むなら、居酒屋さん？ つていうといろでもいいんじゃないの？

84 キヤバクラはなにか違うの？

85 ……ふーん、キヤバクラって女人がいるところなんだ……

86 やつぱり、男の人は綺麗な女がいたほうがいいもんね……

87 あなたはキヤバクラ好きなの？

88 綺麗で、おっぱい大きい女と遊びたいの？

89 わたしなんかといるよりそっちの方が楽しいんだよね、かわい……

90 ハロい女とおしゃべりできて、しかも仕事もうまくいくようになるんだもんね……

91 あ、そうだ、あなたに飲んでもらいたいものがあるんだつた

92 いま、持つてくるね

93 いま、持つてくるね

94 はい、どうぞ

95 ーM (足音) FO

96 ーM (液体を注ぐ音)

97 ーM (足音) FI

98 はい、どうぞ

99 これを飲むと体の疲れが一気にとれるの

100 仕事が終わつた後も付き合いでキヤバクラに行くんだもんね

101 102 疲れ溜まつてるでしょ？

103 ほら、全部飲み干して……

104 ……なーに？ 別に怒つてなんてないけど

105 あなたが女となにをしようが怒るはずないでしょ？

106 わたしはあなたに救つてもらつたんだもん何も言えるはずないでしょ

107 そんなこといいから、早くそれ飲んで

108 別に変な色なんてしてないよ

109 体にいいものは多少見慣れない色をしてるものなの

110 ほら、めしあがれ

111 112 ー短い間

113 114 ふふっ、全部飲んじゃつたね……

115 体がふわふわしてきた？

116 疲れが取れる証拠だよ

117 いい気分でしょ？

118 いのまま寝ちゃうか

119 デッドまで行こうね……

121 トライック2
122
123 あつ、目が覚めた?
124 あなたの寝顔、とっても可愛かったからもう少し眺めていたかったんだけどなあ
それはいつでも見られるからいいか
126
127 体動かないでしょ?
128 わたし、呪術だけじゃなくて毒についても研究してたの
129 だからあなたを動けなくする薬くらい簡単に作れるんだ
心配しないで
130
131 毒といつてもすく弱いから体に害はないし
132 少しすれば元に戻るから
133
134 毒なんて飲ませてごめんなさい
135 本当はこんなことしなくなかったの
136 でも、あなたがいけないんだよ
137 女がいるところに遊びにいつてるんだから
138 お仕事の付き合いとか関係ない
139
140 もうとじつくりわたしに夢中にさせようと思つてたけど、
141 あなたがひびくのするからわたしも強引にいくね
142 あなたのこと絶対に手に入れたいんだもん
143
144 わたし、この世界に来た時、それほど怖くはなかったの
145 もちろん最初は少し不安があつたけど
146 歩き回つてみたら戦闘能力のない人間しかいなかつたから、
147 いやとなれば呪術で簡単に殺せる
148
149 元の世界では家族も、友人も、恋人もいなかつたから
150 わたしのことを心配する人もいない
151 人生リセットするチャンスがもらえたのかと思った
152
153 でもそこにはあなたが現れた
154 しかも、どこの誰かもわからぬわたしのことを心配して声をかけてくれた
155 悪い人じやなさそだつたし、お腹も減つてたからついていつたんだ
156 わたし人は殺せてもこの世界の食べ物のこととかしらないし利用できそつて
157 こんなわたしに声をかけるつて逆に怪しいし、体が目的かもとも考えた
158
159 だけど、あなたはたゞご飯を食べさせてくれて、お風呂にも入らせててくれた
160 新しい住処（すみか）にしちやえと思ってお願いしたら、住まわせてもくれた

161 優しくされたのなんて初めてだから、あなたのことすぐ好きになっちゃった
162 いんな気持ち初めて……

163

164 あなたに好きになつてもらおうと、家事を覚えて頑張った
165 でもあなたは全然わたしに好意を向けてくれない
166 それどころか他の女のところに行つちやう

167

168 もうわたしのものにするしかないよね

169 わたしの全部をあげるから、あなたの全部をちようだい
170 わたしと一緒になろう……

171

172 まづは唇から……

173 ちゅつ……ふふつ、チューしちやつた

174 本当はもつと早くしてほしかつたな

175 ちゅつ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅぷつ……

176 わたし、求められるのが好きなの

177 だからあなたからして欲しかつた

178 体が動かない今は無理だろうけど

179 でも麻痺が解ける頃にはわたしのこと、貪るように求めちやうようにしるから

180 ちゅつ、ちゅつ、ちゅむ……ちゅつ、ちゅぷつ、ちゅつ、ちゅつ……

181 チューしてゐるんだから、もつとすべきな顔になつてもいいんだよ

182 むしろあなたのそんな表情みてみたい

183 不安げなあなたも初めてだけた嬉しいけど

184 ちゅつ、ちゅつ、ちゅぷつ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぷちゅぷ、ちゅつ……

185 どうしてわたしとエツチしようとしてこなかつたの?

186 好みの女じやない?

187 でも女と一緒に暮らしてたら好みじやなくともムラムラしない?

188 わたしがいるからオナニーだつてできてないよね?

189 それとももう少し待つてたら我慢の限界がきて襲われてたりして

190 あなたにならなにされてもいいんだよ

191 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぷつ、ちゅぷつ……

192 ふふつ、おちんちん勃つてる

193 わたしに興味ないわけじやないみたいだね

194 我慢してそういう素ぶりを見せないようにしてくれてたんだ

195 襲つて欲しかつたけど、あなたのそういう誠実なところは好きだし、その優しさに惹かれたの

196 ニコニコしながらご飯を食べるあなたも、

197 疲れて帰つてくるのにわたしに笑顔を向けてただいまつて言つてくれるあなたも、

198 子供みないな顔で眠るあなたも、

199 そつとわたしの肩を揺らして朝起こしてくれるあなたも、全部が好き

200 もつともつとあなたのことを知つて、もつともつとあなたを好きになりたい

201 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱつ、ちゅぱつ……ちゅぱつ、ちゅつ……
202 ただあなたは優しすぎるから、一緒にお仕事をしてる女性とか、キヤバクラの女にも
203 その優しさをあげちゃうんだよね
204 そんなの耐えられない
205 ちゅつ、ちゅつ、ちゅう……
206 あなたが他の女にわたしだけの表情を見せてるのなんて嫌
207 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱつ、ちゅぱつ、ちゅぱつ……
208 わたしはあなたの特別な女にしてほしいの
209 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱつ、ちゅぱつ……
210 だんだん表情もやわからくなつてきました
211 チューするという風になるんだね
212 わたしの唇気持ちいい?
213 ……ふふつ、正直でいいよ
214 もしかしてわたしに迫られてる待つてたの?
215 そつだつたら嬉しい
216
217 れろれろれろつ……れろれろれろんつ、ちゅぱつ……
218 舌を絡ませ合いたいのにまだ無理そう
219 体が治つたらむつとエツチなチューしようね
220 れろれろれろつ……ちゅじゅるつ……ちゅぱつちゅぱつちゅつ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……
221 口のまわり、わたしのよだれでテカテカ
222 でもまだ足りない
223 もつとあなたの唇にわたしのよだれを擦り付けたいし、
224 口の中にも注いで体の内側をわたしでいつぱいにしたい……
225 ちゅぶちゅぶ、ちゅじゅじゅつ……じゅるじゅる、じゅじゅつ……れろれろれろ……
226 わたしのつばを入れた分、あなたのももらうね
227 ちゅじゅじゅじゅつ……じゅじゅつ……れろちゅぱつ、れろれろれろ……ちゅじゅじゅつ……
228 混ざり合つてぐちゅぐちゅ
229 れろれろれろつ……れろれろんつ……ちゅじゅちゅじゅ、じゅじゅじゅつ……
230 ちゅぱちゅぱ、ちゅじゅじゅつ……れろれろれ、れろれろれろ……んちゅじゅつ……
231
232 はあ……わーロトロになつてゐる
233 おちんちんもパンパン
234 もちろんこも気持ちよくしてあげるからね
235 ただ、あなたの唇も舌も想像よりずっと気持ちよいでまだしてたい
236 あと少し我慢しててね
237 ちゅぱちゅぱ……じゅじゅじゅちゅ、じゅちゅちゅ……れろれろれろ……
238 我慢してたのものがようやくできたんだからいうなつちやうよ
239 れろれろれろ……れろれろれろ……れろちゅぱつ、ちゅじゅちゅじゅ……んじゅじゅつ……
240 あなたがオナニーできてなかつたように、わたしゃしてなかつたんだから

241

いんないやらしいチューしたら発情しちやうよお

242

ふふ、わたしだつてオナニーくらいするし、エツチなこと好きなんだから

243

引いちやつた、って感じじゃないよね

244

あなたのこと全部わたしがお世話したいの

245

家事だけじゃなく、夜の相手もしてあげる

246

わたしなじゅ生きられない体にするからね

247

248 ルーツク3

249

250 じゃあ次はおちんちん……じゃなくて、体全部を舐めるね

251 もしかして期待してた?

252 それなら「めんね

253 でもこれも大切なことなの

254 あなたにわたしのよだれをじっくり塗り込むの

255 わたしがいないときにも匂いがするくらいにね

256 あなたにわたしという存在を刷り込んで常にわたしの存在を忘れないようにする

257 そうすれば他の女のところになんて行かなくなるでしょう

258 わたしのよだれを染み込ませてずっとわたしのことを考えて、

259 勃起しつぱなしになつちやうくらこにしようか

260

261 まやは上半身から

262

263 ーM (服を脱がせる音)

264

265 服を脱がせるのつでゅう「ん」ベドキドキする

266 こんな強引にエッチなことしてるけど、

267 やつぱり好きな男の人の服を脱がすのは「ドキドキしちゃう

268 次するときはわたしの服を脱がしてね

269 もしかしたら我慢がきかなくなつて服破かれちゃつたりして

270 そのくらじ夢中にさせたいな

271

272 じゃあ、首からくね

273 ちゅう、ちゅう……ちゅう、ちゅう……

274 いこは皮膚が薄いから感じやすいくらいじゃない?

275 ちゅう、ちゅう……ちゅう、ちゅう……ちゅう……

276 体がフルフルして

277 気持ちいいんだ

278 ちゅう、ちゅう、ちゅう……ちゅう、ちゅう、ちゅう……

279 体から出る匂いって首の後ろからも出るんだよね

280 そい、舐めちやおう

281 れろれろれろ……れろ……れろ……れろ……

282 はあ、あなたの匂いする

283 お風呂はいつちやつたからほんのりとしかしないけど、

284 あなたの体臭がわたしの体の中に入つてくるのいい……

285 れろれろれろ……れろ……れろ……ちゅう、ちゅう、ちゅう……

286 たくさん舐めればあなたの匂いじやなくてわたしの匂いがするようになるのかな?

287 そうなればあなたのフェロモンに寄つてくる女がいなくなるし、

288 あなたもわたしの匂いに包まれて幸せでしょ?

289 れろれろれろつ……れーろつ、れーろつ……

290 れろちゅぱつ、ちゅぱちゅぱ、ちゅぱちゅぱ、んちゅつ……

291 あなたの全身にわたしのよだれを染み込ませるんだから次にいかないとね

いつまでもおちんちんにおあずけさせるのもかわいそそうだし

293 ちゅつ、ちゅつ……ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱつ、ちゅぱつ……

294 ちゅつ、ちゅつ……ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱつ、ちゅぱつ……

295 やふつ、乳首もじつくり感じさせるね

296 ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……

297 乳首はあまり感じない?

298 ……そつか、それならわたしが開発するね

299 れろつ、れろつ、れろつ、れろつ……んちゅぱつ……

300 乳首で感じるようになれば、服がこすれたときとか、お風呂で手が乳首に触れたとき

301 わたしに責められたこと頭に思い浮かぶでしょ?

302 れろつ、れろつ……れろれろれろつ……んちゅぱつ……

303 感じなくても乳首は勃つんだね

304 反対側も勃たせちゃおう

305 れろれろれろつ……ちゅむちゅむ……ちゅつ、ちゅつ……ちゅわちゅわちゅわ……

306 唇とかおちんちん以外のところでも気持ちよくなつてほしい

307 その方がエツチのバリエーションもあって飽きないでしょ

308 これから先、あなたはわたしとしかセックスしないんだから、いろいろできた方が楽しいでしょ

309 まあ、飽きるなんて全く思わないくらい、わたしのこと好きにさせるんだけどね

310 れろつ、れろつ、れろれろつ、れろちゅぱつ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅぱつ……

311 乳首もよだれでテカテカ

312 お風呂はいつちやダメだよ

313 洗い流したら意味ないんだから

314 わたしのよだれがべつとりついたまま眠つて、明日もお仕事に行くんだからね

315 ちゅむちゅむ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱちゅぱちゅぱ……

316 れろれろれろつ、れーろつ、れーろつ、れーろつ……ちゅぱちゅぱ、んちゅつ……

317 乳首はいの辺にして……ちゅつ、ちゅつ……れろつ、れろつ……れろれろれーろつ……

319 ふふつ、いののふくらみすごいことになつてるね

320 おちんちんキツキツ

321 脱がしてあげるね

322 323 一M (ズボン・パンツを脱がす音)

324 325 わあ……太くなつて、こんなに反り返つてる

326 さあつぱからは我慢汁もこぼして……

327 興奮してるんだ……

328 わたしでこんなにしちゃつたなんて、嬉しい
329 でももうちよつと待つてね
330 まだ足を舐めてないから
331 それに焦らした方がわたしのことをつと欲しくなるでしょ?
332
333 まづは右足から……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……
334 太もも、弾力があつてチューするの樂しい
335 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……ちゅぱちゅぱ、ちゅぱちゅぱ……
336 それにおちんちんの匂いもパンパンしてくる
337 はあ……こつそりお洗濯をするとき、あなたの下着を嗅いだいとはあるけど、
338 直接嗅いだ方が全然濃い
339 大好きなあなたのすけべな匂い……
340 噴いでのるだけでわたしが毒に犯されてるみたいにクラクラする……
341 いけない、あなたのことを気持ちよくしないといけないのに、わたしが感じちゃってる
342 続けるね
343 ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ふくらはぎも……
344 ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……足もしつかりよだれをつけるよ
345 れろれろれろ……れろつ、れろつ……足の指の間も……れろれろれろ……れろれろれろ……
346 足の匂いもほんのりしてくる
347 ツンとした匂い
348 左の足も……れろれろれろ……れろつ、れろつ、れろつ……
349 こつちの足の指も舐めるね
350 れろれろれろ……れろつ、れろつ、れろつ……れろれろれろつ……
351 足の甲も……れろれろれろ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……
352 また、おちんちんに向かつて登つていくよ
353 ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……
354 はあ、おちんちんの匂いが強くなつてくる
355 ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……ちゅつ……
356 ちゅぶちゅぶ……ちゅぶちゅぶ……れろつ、れろつ、れろつ……
357 ふう、おちんちんに到着
358 あとはこいつを舐めるだけ
359 本当は背中もお尻も舐めたいけど
360 あなた、動けないから
361 あなたの体の半分はわたしのよだれでぬるぬる
362 今はこれで十分
363 それにこれ以上待たせたら、おちんちんを舐めないと射精しちゃいそうだもん
364 じゃあ、おちんちん、舐めてあげるね
365

366 トランク4

367

368 おちんちん……わたしも早く舐めたかったんだよ

369 あなたも早く気持ちよくしてほしかったでしょ？

370 わたしがここに来てから精子出してないんだもんね

371 すっごく濃くて大量の精子が出ちゃうのかな？

372 わたしの口でしか満足できなくなるような、すっごくエロいのしてあげるね

373

374 れーろつ、れーろつ、れーろつ……

375 我慢汁でヌルヌルになってる

376 れーろつ、れーろつ、れろれろつ……

377 我慢汁も、もううね

378 れろれろつ……れろれろつ……れろんつ、れろんつ、ちゅぱつ……

379 わたしたちどんどん混ざりあってひとつになつていつてる

380 れーろつ、れろれろつ、れろんつ……ちゅぱちゅぱ……ちゅつ、ちゅつ……

381 句いもすっごく濃いよお

382 あなたに包まれてるみたい

383 早く抱きしめられて本当に包まれたい

384 れーろつ、れーろつ、れろれろつ……れろつ、れろつ、れろれろつ、ちゅぱつ……

385

386 先っぽにチューしちゃおう

387 ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……

388 ぷつくり腫れ上がつて真っ赤

389 ここ舐めて平氣？

390 出ちやわない？

391 あなたが出したいなら出していいけど

392 やっぱり最初はおまんこに直接ほしい

393 苦しいかもだけど頑張つて我慢して

394 れろれろれろれろれろつ……ちゅぱちゅぱ、ちゅつ……れろれろれろれろ、んちゅぱつ……

395 今度は我慢汁じゃなくてわたしのよだれでぬるぬる

396 れろれろれろ……んちゅんちゅ、ちゅぱつ……れろれろれろんつ……

397 わたしのおまんこを突いてくれるおちんちんだから、たっぷり可愛がらないとだもんね

398 れろれろれろつ……んちゅんちゅんちゅぱつ……れろれろれろれろ……んん、んちゅぱつ……

399 わたしだけのおちんちん、ふふつ……

400 れろれろれろつ……ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ……

401 カリのところもしつかり舐めるよ……

402 しつかり洗えてて綺麗だね

403 れろつ、れろつ、れろつ……れーろ、れーろ、れーろつ……ちゅつ、ちゅぱつ……

404 そうだ、これからはお風呂も一緒に入ろう

405 疲れが取れるようにお風呂でマッサージもするし、

406 そういう気分になつたらお風呂でエッチもしよ

407 れーろ、れろれろ、れろちゅぱい……れろれろれろ、れろん、んちゅぱい……

408

409 たまたまにもよだれでぬるぬるにしようね

410 はむつ、んちゅぱ、ちゅぶちゅぶ……れろれろれろ、れろん、れろれろれろ……

411 ふにふにしてる

412 ゆふつ、いにに溜まつてる精子、ゼーんぶわたしのもの

413 はむはむ……ちゅつぱ、ちゅつぱ……ちゅぶちゅぱ、ちゅぱぱい……ちゅぱつ……

414 じのくらぶ入つてるんだろ

415 搾り取つてあげる

416 全部おまんこの中に注いで孕ませて

417 あなたとの愛の結晶の赤ちゃんもつくろう

418 赤ちゃんがいれば他の女なんて気にならないよね

419 妊娠してお嫁さんがいるのに女のこと考える男なんて最低だと思つてしま?

420 そんな男は死刑だよね?

421 ……ん? この世界だと殺されなくて済むのかな?

422 くー、でもそんなのおかしいよね?

423 一番大事な女をないがしろにするなんて許されない行為だよね?

424 ゆふつ、わかつてくれて嬉しい

425 やもまだしばらくはあなたとふたりつきりの生活も楽しみたいかも

426 そもそもまだ結婚もしてないのに耳とちりしそやかやつた

427 これからることは後でゆっくり話し合おうね

428

429 れるれるれる……れるれるれる……ちゅつ、ちゅつ……れるれるれる……

430 たまたまを舌で口ロコロするの面白い

431 あー、我慢汁垂れてきた

432 せつかくわたしのよだれつけたのに、これじゃあ洗い流されちゃう

433 またつけないと

434 我慢汁じや洗い流せないよう、口全部を使って咥えいんじやうから

435 気持ちよくなつて精子出したりしちゃわないでよ

436

437 あーむつ……ちゅぱちゅぱちゅぱ……ちゅぱちゅぱちゅぱ……ちゅぱい……

438 はあ……大好きな人のおちんちん、おいしい……

439 あむちゅぱ、ちゅぱちゅぱ……ちゅぱぱつ、ちゅぱい、ちゅぱい……ちゅぱぱい……

440 クラクラしちゃうよお

441 これまであなたは何人の女といふうじとしましたの?

442 あなたは素敵な男の人だからきっと女も言い寄つてあたでしょ?

443 それにこれからだつていろんな女が色目を使ってくると思つ

444 そんなことはさせない

445 あなたはわたしだけのものなんだから

446 あなたの周りにいる女をわたしが処理するのが早いかも……

447 なんて、冗談だよ

448 あなたに迷惑がかかるようなことしたくないもん

449 それに、わたしは今あなたの近くにいる女だけじゃなくて、

450 わたしと出会う前にあなたと関係があつた女にも嫉妬しちゃつてゐるの

451 ちゅぶちゅぶちゅぶ……んちゅぶつ、ちゅぶちゅぶ……ちゅぶりゅつ、ちゅちゅつ……

452 これまでの女なんて忘れるくらいわたし色に染めるから

453 ちゅじゅじゅつ……ちゅじゅつ、ちゅじゅつ、じゅじゅつ……んちゅるちゅちゅつ……

454 ちゅぶちゅぶ……ちゅじゅじゅつ……ちゅぶちゅぶちゅぶ……んちゅるつ……

455 でもね、勘違いしないで

456 わたしのことをあなたに刷り込みたいけど、それが一番じゃないからね

457 一番はあなたに気持ちよくなつてしてほしいの

458 あなたがスッキリしてもらうことがわたしの役割だから

459 ちゅぶちゅぶ……んちゅじゅつ……ちゅるちゅるちゅる……んじゅじゅつ……

460 おちんちんは出したがつてるよね

461 どうする?

462 わたしの口で出したい?

463 そんなことないよね

464 ここまでしてフェラでなんて嫌だよね

465 おまんこに出したいに決まってる

466 ふふつ、わたしと一緒だね

467 おまんこがキュンキュンして仕方ないの

468 でもまだおちんちんにわたしの口の気持ち良さを覚えこませないとだから、

469 最後にすっごく激しいフェラする

470 絶対に出したらダメだよ

471 出しちゃつたら……おちんちん、取っちゃおうかな

472 呪術でこれくらいならボロつととつちやえるし

473 ……なんて冗談だよ

474 出したいときに出していくんだからね

475 じやあいくよ……

476 あーむつ……じゅじゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅじゅつ……

477 あああ、すごい顔

478 感じてるのがすっごく伝わつてくる

479 初めて見るあなたが見れてゾクゾクするよ

480 それだけでおまんこはぐちよぐちよになつちやう

481 じゅじゅじゅつ……じゅちゅつじゅちゅつじゅちゅつ……じゅじゅじゅつ……

482 早くおまんこで味わいたい

483 おまんこのおつゆ、このおちんちんに染み込ませたい

484 じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅちゅつ……

485

486 その前によだれと口の中の感触を刻み込みむよお

487 じゅじゅじゅつ……じゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅつ、んじゅちゅりゅつ……

488 じゅじゅじゅつ……じゅふじゅふつ……じゅちゅるつ……じゅつ、じゅつ、じゅじゅじゅつ……

489 じゅずずずずつ……

490

491 はあ、はあ……

492 たっぷりよだれつけちやつた

493 わたしの吸い付きよかつたでしょ？

494 もう虜になつちやつたかな？

495 ふふつ、いかなかつたんだね

496 わたしの言いつけ守つてくれてえらいね

497 こんな健気なところ見せてくれるともつとキュンつてしまやう

498 じゃあ、セックスしよ……

499

500 トラック5
501
502 おちんちん、早くイキたくてヒクヒク跳ねてる
503 かわいい
504 わたしのおまんこも見て
505 体は動かなくても見ることくらいやめるでしょ?
506 ここも早くあなたのちんちんを食べたくてよだれを垂らしてる
507 中もね、すごくいやらしくうねうねしてるでしょ
508 いんなの味わつちやつたら、他のおんなのおまんこなんかに挿れたくなくなつうちやよ
509 念のために、他のおまんこに挿れたらおちんちんがぶつ壊れる呪術でも研究しておこうかな?
510 ふふふつ、そんな必要ないよね
511 フエラでこんなにパンパンにしてるんだも
512 もう我慢なんてできないよね
513 わたしの中、味合わせてあげる
514 すぐにいかないでね
515 わたしも楽しませてよ
516 これからずっと一緒にいるパートナーなんだから、お互に感じさせ合へべきだもん
517
518 んんつ……大好きなあなたのおちんちん、入ってきた
519 んんつ、んつ、んふうつ……はあつ……全部飲み込んでやつた
520 幸せすぎでこれだけでイッちやいそう……
521 もう一生このおまんこだけで誓つちやつてるようなものだもん
522 好きな人にそんなことされたら嬉しそぎる
523 んうつ……おちんちん、もぞもぞ動いてる
524 あなたも同じ気持ちになつてくれてるんだあ
525 じゃあ、ちやんと気持ちよくさせてあげないとだね
526 愛液も塗りたくらないとだし
527
528 一M(騎乗位・グラインド・ゆづくり) IN
529
530 んんつ……んうつ……あなたのちんちん、わたしのいごところにぴつたり当たるの
531 んうつ……ううつ……こんなゆつくりなのに、すうじく気持ちいいよお……
532 わたしの運命の人なんだよ
533 あなたはわたしのこと放つて置けなくてここに連れてきてくれたし……んんつ……
534 わたしはすぐにあなたに惹かれた……セツクスの相性だつてバッヂ
535 んんつ……んふうつ……んはあつ……あつ……
536 あなたに出会うためにこの世界に飛ばされたんだ
537 ううつ……んんつ……んはあつ……ここに飛ばした奴に感謝しないとだね
538 はあつ……ああつ……ああうつ……んんつ……気持ちいいよお
539 おまんこだけじゃなくつて体全部がふわふわしてるの

540 さつあまやはキュンキュン疼いてたんだけど、おちんちん挿れてあなたと結ばれたら
541 んんつ……んふうつ……ポカポカしてきて……んんつ……んううつ……
542 おまんこでギュっておちんちんを締め付けて、おつゆを擦り付けたいのに、
543 できなくて……んんつ……んああつ……
544 本当におまんことおちんちんがぐちやぐちやに混ざり合って、ひとつになってるみたいなの
545 んんつ……んはあつ……ああつ……ああんつ……
546
547 ーM（騎乗位・グラインド・早め）IN
548
549 ああつ、これ、まづいかも
550 んんつ、んううつ……腰勝手に動いちやつてる
551 あなたへの快樂をコントロールしてわたしの虜にしたいのに
552 んううつ、んんつ、んああつ、ああつ……ダメ、好き勝手しないで
553 好きな人とチューもできて、セックスまでできたのに最後の最後でなんでも上手くいかないの
554 んんつ、んううつ、ううつ、んああつ……こんなんじやわたしのこと好きになつてくれないよ
555 んんつ、んううつ、んはあつ、ああつ……
556 えつ、これ気持ちいいの？
557 だつてこんな好き勝手に腰振つてただけで……んんつ、んううつ……
558 焦らしたり、おまんこ締めたり、おちんちんをヒダヒダでこすり上げたりとか
559 なんにもしてないんだよ
560 ただ普通にセックスしてるだけなのに、これがいいの？
561 んんつ、んううつ、んはあつ、んううつ……そつか、気持ちよくなつてくれてるんだ
562 何回もわたしとしたい？
563 このさきもずっとわたしとだけエッチしてくれる？
564 んんつ、んううつ……もうわたしに夢中になつてくれてる？
565 んんつ、んんつ、んはあつ……そつか、そうなんだ
566 じゃあ、わたしのこと、好き？
567 ……へへつ、わたしもあなたのこと大好きい……んああつ、ああつ、あああつ、あはああつ……
568 じゃあこれでいいんだね、運命なんだもん
569 ただ気持ちいいの受け入れればいいんだね
570 んんつ、んううつ、ああつ、んああつ……わたしのおまんこ気持ちいい？
571 ……そうだよね、おちんちんもビクビク喜んでるし、あなたもすっごくスケベな顔してるもん
572 ああつ、んああつ……あなたのおちんちんね、わたしの弱いところを責めてきてるの
573 もうずっとセックスし続けてきたみたいに、わたしのことわかられちゃつてる
574 んああつ、ああつ、ああうつ、んああつ……
575 わたしもあなたのこともつと知りたい、あなたの全部を知りたいの
576 んああつ、ああつ、ああうつ、あああつ……
577 ズつと一緒だから
578 もうわたしだけのものなんだよ
579 わたしもあなただけのものだから

580 んああつ、ああつ、ああうつ、んああつ……
581 もうイッちやう
582 もつとくつついていたいけど、イきたくもなつちやつてる
583 こんなのどうすればいいのかわかんない
584 ああつ、あはあつ、ああつ、んああつ……
585 ほんとのほんとに、わたしのこと好きになつてるよね
586 ずっとわたしと一緒に暮らすんだよ?
587 セックスも毎日するんだからね
588 ああつ、ああうつ、んああつ、ああつ……
589 他の女のところに行つたわすぐ殺すからね
590 んああつ、ああつ……約束だから
591 んああつ、ああつ、ああうつ、んああつ……
592 約束してくれたから心置きなく気持ちよくなれる
593 んああつ、ああつ、はあつ……あつ、あつ、あつ、あああつ……いくつ……
594
595 ーM (騎乗位・グラインド・早め) OUT
596
597 ああつ、ああつ……あうつ、ううつ……
598 好きな人とのセックス、すごい……
599 体の全部が気持ちよくなつちやつてる
600 はあ、はあ……あなたも同じ気持ちだよね
601 そうだよね、こんなセックスしちやつたんだもんね
602 あれ?
603 嘘……ねえ、なんでイつてないの
604 もうあなたとわたしは恋人同士なんだよ?
605 わたしがいつたんだから、あなたもイつてるはずでしょう?
606 裏切つたんだ……わたしのこと好きつて言つたのに
607 セックスを終わらせるために嘘ついたんだ
608 嘘なんて絶対にちやつちやいけないことなんだから……
609
610 ーM (騎乗位・ピストン・早め) IN
611
612 んああつ、ああつ、あああつ……
613 えつ、なに、どういうこと……んううつ、ううつ、うううつ……
614 もう動けるようになつたの……んんつ、んああつ、ああつ、ああつ……
615 あなたにおまんこ突き上げられてる
616 ああつ、ああつ……大好きな人に求められちやつてる
617 んああつ、ああつ、ああうつ、んああつ……
618 嬉しい、すごく嬉しい
619 はあつ、ああつ、ああんつ、ああつ……

620 裏切ったなんて言つてごめんなさい

621 わたしのこと気持ちよくしてくれようとしてたんだよね

622 ああつ、あんつ……優しくてわたしのことをねもつてくれるあなたが

623 わたしに嘘つくはずないもんね

624 ああつ、ああうつ、ああつ、あんつ……

625 わたしのこと突き上げられるようになるまでいくの待つててくれたんだよね

626 こんな素敵なあなたに毒を盛るなんてわたしひどいしちやつた

627 ああつ、んあつ……この罪は一生かけて償うから

628 ずっとそばにいさせてね

629 はあつ、ああつ、ああうつ、んああつ……

630 奥までおちんちん差し込んでもらつちやつてる

631 んんつ、んあつ……あなたは自分で動くのが好きなの?

632 んんつ、んんうつ……もつとあなたのこと教えて

633 わたしにしてほしいことがある?

634 わたしにも腰振つてガツガツぶつけてほしいとか、乳首ひじつてほしいとか、ないの?

635 んんつ、んあつ、ああつ、あうつ……

636 ふえつ、おっぱい?

637 おっぱいは……その……嫌じやないけど……わたし、全然おっぱいなんてないから……

638 んああつ、そんな強引に脱がすなんて

639 んんつ、んんうつ……ダメじやない、あなたにされて嫌なことなんてないよ

640 でも……んううつ、はあうつ……わたしのおっぱいなんでもんでも面白くないでしょ

641 あなたにがつかりされたくないの……んんつ、んんうつ、はあつ、んんくつ……

642 そんな夢中になつておっぱい揉んで……いいの? これが

643 ああつ、ああうつ……あなたに気に入つてもらえたんだ、こんなちつちやなおっぱいでも

644 好きな人に触れたもらえた……んんつ、んはあつ……いんなの、幸せすぎるよ

645 大好きな人に異常をもつて揉まれたら大きくなるかも……

646 ああつ、あんつ、んんつ、んはあつ……

647 これから毎日揉んでね

648 んんつ、んはあつ、ああつ、ああつ……んああああつ……

649 乳首、ギュつて……ああつ、あああつ……そい、弱いの

650 わたし、乳首すりいく感じちやうからあ……

651 んんつ、んあつ、ああつ、あつ、あつ、あうつ……

652 大好きなあなたにクニクニされたから、もういんなにはしたなく勃起しちやうの

653 ああつ、ああうつ、んあつ、あひやああつ……

654 ああつ、ああうつ、んあつ、あひやああつ……

655 一M (騎乗位・ピストン・激しぬ) IN

656

657 おっぱい愛してくれるだけでも嬉しいのに、

658 こんなに感じさせられたら腰動いちやう

659 いかされたばかりなのにまたいやらしくうねうね腰振つちやうの

660

661 こんなスケベなわたしでも愛してくれる？

662 いうしたのもあなただもんね

663

んううへ、ああへ、ああへ、ああうへ……

おまんこの中おちんちんでもうぐつちやぐ

今日セツクスしたばかりなのに、わたしのお

このおちんちんに生ついていくつておちやつてるよ

そのおせんせんに激しく突き上へられたらすぐイニヤキ

672 一氣待

「アーリー」の持つ「アーリー」が一番「アーリー」。

674 あなたの幸せがわたしの幸せなんだよ

ああ、ああう、んああ、あああ、

676 イこう、一緒に気持ちよくなろう

ああっ、ああっ、あっ、あっ、ああんっ……

もういくよ、一緒にしなくちゃいけないんだからね

ああっ、ああうっ、んはあっ、ああっ、ああっ、ああうっ……

イく、イくよ……んんつ、んはあつ……いつ

180

（駆乗位・ヒズトン・湯しめ）

681

おお、おお、おお、おお、おお、

、つこしにほん 気持

687 氣持の如き

688 本が壊れちゃうかと思ふやうだ

689
量、多いね、お腹いつぱいになっちゃった……

わたしで気持ちよくなつてくれて、ありがとう……

691

692 トラック6
693
694 なんだかセックスが終わつたら恥ずかしくなつてきちやつた……
695 誰かに愛されるなんて始めたのことだつたから
696 セックスしてるときはあなたとできることが嬉しかつたし、
697 気持ちよすぎてなんにも考えられなかつたけど、
698 落ち着くと胸が苦しいし、顔も熱いし、子宮もキュンキュンしてゐ
699 あなた、わたしより呪術使うの上手いんじやない?
700 これからずっとこの調子だと頭がおかしくなつてすぐ死んじやうよお
701
702 わたしのこと好きなんだよね?
703 じゃあもうわたしたちは恋人だよね?
704 ふふつ、嬉しな
705 ここまでしてわたしのこと裏切るなんてことないよね
706 あなたはそんなことする人じやない
707 優しくて誠実な人
708 もちろん信じてるよ
709 でも魔がさすこともあるでしよう?
710 そうなつた時は……わかつてゐよね?
711 殺すなんてやつぱりよくないから、
712 このおちんちんを切り取つて二度とそういうことやしないようにするから
713 そのかわりわたしは一生あなたに尽くす
714 わたしはあなたのものだから
715 そして、あなたはわたしのもの……
716 ザーと愛し続けてね
717
718
719